

署内警防活動訓練を実施！

大空消防署では10月12日、13日の2日間で署内警防活動訓練を実施しました。

今回の訓練は大空タンク1が車両更新され、新しく『C A F S』が装備されたことで消火戦術の幅が広がり、職員全員の共通認識を目的として新タンク車のC A F S取扱い訓練を実施しました。

北海道モリタの整備士を講師としてきていただき、C A F Sの構造説明、操作要領等の説明を受けたことで職員の知識向上、組織全体の共通認識が図られました。

今後も継続して訓練、検証を重ねることで技術の向上を目指していきます。

